

ニュースルーム

味の素(株)、完全子会社の味の素ファインテクノ(株)の吸収合併に関する基本方針を承認

～「中期ASV経営2030ロードマップ」の実現に向けファンクショナルマテリアルズ事業の成長をより確かなものへ～

2026.08.06 **プレスリリース**

コーポレート

バイオ・ファインケミカル

研究・技術

味の素株式会社(社長:中村 茂雄 本社:東京都中央区)は本日開催の取締役会において、2027年4月1日を効力発生日とし、社である味の素ファインテクノ株式会社(社長:真子 玄迅 本社:神奈川県川崎市、以下「AFT社」)を吸収合併(以下「本吸収合併」)承認しましたので、下記のとおりお知らせします。

本吸収合併は当社の完全子会社との間で行う吸収合併であり、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

なお、本開示は基本方針に関するお知らせであり、正式に吸収合併を決定した際には改めて開示を予定しています。

1. 吸収合併の目的

味の素グループは、「アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献する」という志(パーパス)のもと、事業を通じて価値を共創する取り組み、ASV(Ajinomoto Group Creating Shared Value)を推進しています。

「中期ASV経営2030ロードマップ」の前倒し達成に向け、経営の実行力を高めながらASV経営を進化させていく中、当社はファンクショナルマテリアルズ(電子材料等)事業の人財力・組織力を高め、事業成長をさらに加速させていくことを目的として、このAFT社を吸収合併することを基本方針として承認しました。

2. 本吸収合併の要旨

(1) 本吸収合併の日程

吸収合併取締役会決議日:2026年11月26日(予定)

吸収合併契約締結日:2026年11月26日(予定)

吸収合併効力発生日:2027年4月1日(予定)

本吸収合併は、当社においては会社法第796条第2項本文に定める簡易合併であり、AFT社においては会社法第784条第1項第2号の略式合併であり、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく実施します。

(2) 本吸収合併の方式

当社を存続会社、AFT社を消滅会社とする吸収合併であり、本吸収合併により、AFT社は解散する予定です。

(3) 本吸収合併に係る割当ての内容

AFT社は当社の完全子会社であるため、本吸収合併による株式の割当て及び金銭その他の財産の交付はありません。

(4) 本吸収合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

AFT社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していませんので、該当事項はありません。

3. 本吸収合併当事会社の概要

	存続会社 (2026 年 3 月 31 日現在)	消滅会社 (2026 年 3 月 31 日現在)
(1)名称	味の素株式会社	味の素ファインテクノ株式会社
(2)所在地	東京都中央区京橋一丁目 7 番 1 号 ※	神奈川県川崎市川崎区鈴木町 1 番 2 号
(3)代表者の役職・氏名	代表執行役社長 中村 茂雄	代表取締役社長 真子 玄迅
(4)事業内容	食料品等の製造・販売	機能化学品、電子材料の製造・販売
(5)資本金	79,863 百万円	315 百万円
(6)設立年月日	1925 年 12 月 17 日	1942 年 9 月 14 日
(7)従業員数	3,705 名	473 名
(8)直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	味の素株式会社 (連結・IFRS)	味の素ファインテクノ株式会社 (単体・日本基準)
売上高	1,583,719 百万円	98,383 百万円
事業利益	181,163 百万円	-
営業利益	199,412 百万円	53,012 百万円

※当社は、当期中に本社移転に伴う本店所在地変更を行ったため、現時点（8月6日）での情報を記載しています。

4. 本吸収合併後の状況

本吸収合併後、当社はAFT社が営む事業を承継します。なお、本吸収合併後の存続会社である当社においては名称、所在地名、資本金、決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

本吸収合併に伴う2027年3月期の連結業績に与える影響につきましては、今後精査を進めていきます。今後、開示すべき事は、速やかにお知らせします。

[ニュースルームTOPに戻る](#) >

[報道関係者お問い合わせ・プレスリリース配信希望はこちら](#)

[ウェブサイト利用規約](#) [プライバシーポリシー](#)

[外国にある第三者への提供について](#)

[ウェブアクセシビリティ](#)

[味の素グループ サイト一覧](#)



一覧